



全道へき地・複式教育研究大会から

美瑛町立美沢小学校 校長 温泉 敏

秋季心地よい今日この頃、地域の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。校庭の木々の葉が黄色くなり始め、秋の訪れを感じさせます。

9月、10月、11月は教職員の研究大会があります。どんな研究大会があるかといえば、教科に関するもの（国語、算数等）はもちろんですが、管理職の研究会もあれば、事務職、養護教諭もあります。

先日、胆振管内の洞爺湖町をメイン会場にへき地・複式教育の全道大会がありました。この全道大会（全国大会でも、町の研究会でも同様）では開会式で必ず歌う歌があります（今はコロナ対策で音楽を流すだけです）。この歌は昭和47年に作られましたから、かれこれ50年前になります。3番まであり、1番と2番は全国共通ですが、3番は地域によって歌詞が異なります。それぞれの地域の特色をおりこんだ詩を取り入れ言葉を取り替えています。

北海道は「北国・氷・粉雪」という言葉が入っており、最後は「夢を育てよう」になっています。

実はこの歌の作曲をした方は、本校の校歌を作曲した石山美治さんです。そして、石山さんは本校の卒業生です。前任校の剣淵小、その前の美馬牛小の校歌を作曲したのも石山さんでした。ですから、校長になってからはずっと石山さん作曲の校歌ということになりますし、ましてや全道・全国規模の大会でも石山さん作曲の歌が流れるなんてちょっと自慢したくなります。

なお、石山さんは「石狩管内小中学校校歌集」や「へき地・複式教育の回想と展望」という冊子にも文を掲載されており、その記載の中にも先ほどの歌のことが書かれています。

話は変わりますが、「ユニボ先生」ってご存知でしょうか？私はい最近知りました。この「ユニボ先生」、実は AI ロボットで、複式授業の間接指導（教師がもう一方の学年について、もう一方に教師がついていない時間）に役立っている学校があります。広島県のある学校で実施しています。現在、算数科のみに使っており、主に計算の答え合わせをしているようです。

子どもが答えを言うと、ユニボ先生が「あってる。すごいね。」とか「よくできたね。」とほめるそうです。子どもたちからの反応はいいようで、「楽しい。」「またやりたい。」といった感想が多くあるそうです。これも一つの方法だと思います。

今、東大の先端科学技術研究センターでは様々な教材について端末で使えるものを配信しています。これも学習方法の1つになるかもしれません。

かなり昔の話になりますが、かつて「単元内自由進度学習」という学習方法がありました。昭和28年に出された本にあるようです（確認はとれていません）。これは、1つの学習内容の授業時数を子どもに知らせ、子どもが自分の学習進度を考えて取り組むという学習です。今「自由進度学習」としていくつかの書物がでていますが、同じような内容なのかもしれません。いずれにしても、子ども自身が学習の主体者となって取り組む学習の大切さを伝えているのだと思います。その中で「ユニボ先生」も登場してくるのかも知れません。

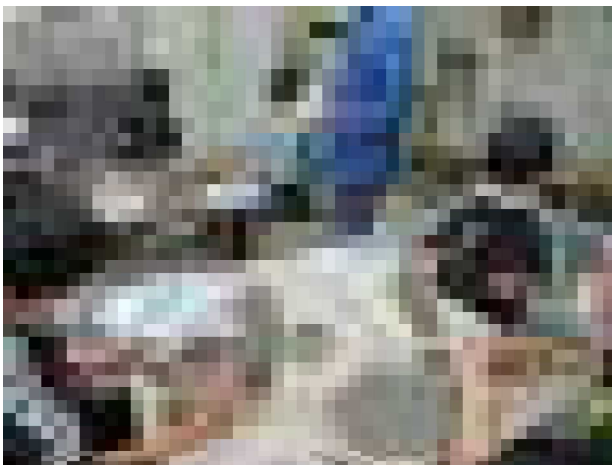
終わりになりますが、朝晩の冷え込みが少しずつ厳しくなってくる時季ですので、健康にはくれぐれもご留意ください。

陶芸教室

今年も皆空窯での陶芸教室がありました。全校での取り組みは本校だけなので、低学年から製作時間をずらしながらバスに乗って制作場へと向かいました。



作品はクワガタやカエルなどの生き物が多くありました。どの作品も特徴をとらえ、その部分を少し強調してみたり、本物そっくりに作ってみたりしてました。制作時間は長くありませんでしたが、手をとめることなく作っていました。

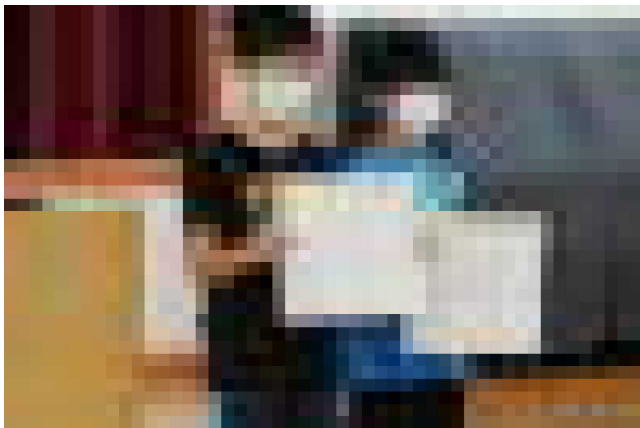
完成した作品に対面することが楽しみです。



「1年生も頑張っていました」

















入賞おめでとう

第21回全国子ども陶芸展 in かさまにおいて、さんの作品「ワシ」とさんの作品「カブトムシ vs クワガタ」が選奨を受賞し、過日、校内で表彰式を行いました。



「表彰式の様子」

【作品名の紹介】

	さん	「いぬ」
	さん	「ウーパールーパー」
	さん	「ライオン」
	さん	「クワガタ」
	さん	「うさぎ」
	さん	「首長竜」
	さん	「とんじゃえ！カエル」
	さん	「泳いでいるペンギン」
	さん	「ホッキョクグマ」
	さん	「どじょう」
	さん	「ウミガメ」
	さん	「イソギンチャク」
	さん	「ナマケモノ」
	さん	「橋本ハンバーガーセット」
	さん	「水の恐怖 ワニ」
	さん	「琉金」

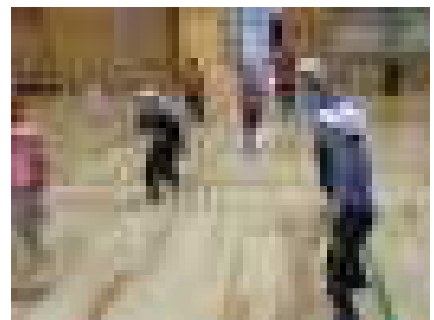
【久しぶりの集合学習】

8月末に低学年と中学年で美馬牛小、明徳小、美沢小の3校の集合学習がありました。昨年、一昨年とコロナで実施できていませんでしたから、3年ぶりになります。

低学年は、「ころがしドッジボール」や「チームしっぽとり」、中学年は、「キックベースボール」の学習をしました。

集合学習は、どの学年（ブロック）もそうですが、大人数だからこそできる内容になります。ころがしドッジボールも大人数ですから面白さも運動量も倍増だと思いますし、そうなる工夫をしています。

キックベースボールは、ベースボール型の運動ですから、運動をしていない時間ができます。そこで、運動量を増やすため様々な工夫が見られる特別ルールで試合を行いました。担当する各学校の教員の事前打ち合わせ等準備のよさが、子どもたちの交流の質を上げていきます。本校の先生方も頑張っていました。



美沢小の12人

今回ご紹介するのは、着任2年目の三浦真紀先生です。今年度から学級担任の他に、特別支援コーディネーターとしての業務も行っています。

三浦先生を見て、まず目を引くのはTシャツでしょうか。そのデザインは、子どもたちも結構楽しみにしているようです。他校の子どももスポーツ交流会では、三浦先生のそばにそっと近づいてデザインを見に来ていたそうです。

三浦先生は趣味が多く、中でも読書が大好きです。私も読書が好きなので、三浦先生に薦められた「盤上の向日葵（作家：柚月裕子）」を借りて読んでいます。

他には、韓流ドラマ好きとも聞いています。

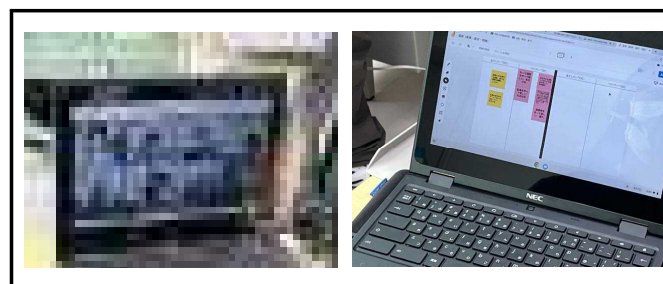
授業では子どもたちが興味をもって取り組むことのできる教材や資料、ときにはおもしろネタ？を使いながら進めている様子を見ることがあります。思わず私も便乗してしまうほどです。

今年度も半分が過ぎます。これから、どんな教材やネタが出てくるかを楽しみにしたいと思います。



10月の行事予定

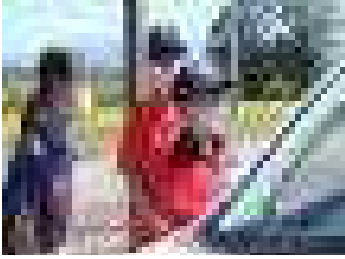
日	曜	行事予定
1	土	
2	日	
3	月	全校朝会（認証式） 委員会 視力検査（低） 教育相談（～7日） 安全点検日
4	火	午前授業 上教研中部地区研究大会
5	水	ALT 視力検査（中）
6	木	研修日 視力検査（高）
7	金	町へき複研究大会 午前授業 特別日課 ALT
8	土	
9	日	
10	月	スポーツの日
11	火	
12	水	委員会 ALT 校舎外清掃
13	木	後期児童会総会 職員会議 保育所来校日
14	金	児童朝会 ALT
15	土	
16	日	
17	月	愛護少年年度団道路清掃
18	火	中学校出前授業
19	水	委員会 ALT
20	木	
21	金	ALT
22	土	
23	日	
24	月	学芸会特別時間割
25	火	
26	水	委員会 ALT
27	木	研修日
28	金	ALT
29	土	
30	日	
31	月	



【ふるさと学習】～6年生～

美瑛小の6年生との活動です。左の写真はクロムブックで美瑛小の子どもたちとオンラインで話をしているところです。右は付箋機能を使って意見を出し合っているところです。時代を感じる授業の1コマです。

交通安全キャンペーン



9月8日(木)、3年ぶりに「交通安全キャンペーン」を実施しました。快晴の気持ちの良い日にできました。

交通安全指導員や旭川東警察署の方にご協力をいただき、安全に行うことができました。

交通安全キャンペーンは、多くの学校で実施しています。小規模校では、自分たちで育てた作物、あるいは刈り取ったラベンダーを乾燥させ、しおりや匂い袋のようなものを作って運転手に渡すことが多く、本校は、収穫したジャガイモと子どもたちが書いた交通安全のメッセージを渡しました。



教育大学の学生も一緒に活動しました。車が所定の場所に誘導されるまでの間、子どもたちは大学生と楽しく話している様子も見られました。待ち時間も短く感じたのではないかと思います。大学生にとっては、子どもたちと関われる体験になりました。

子どもたちは臆することなく、はっきりと話することができていたと思います。多くの人と関わって行くことは良い機会と思っています。

後片付けまで高学年がよく動いてくれました。



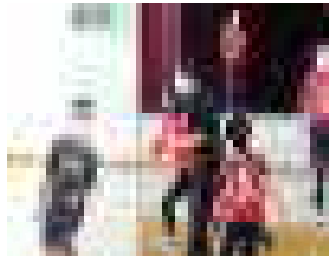
※9月17日(土)の夜、美沢地区で死亡交通事故が起きました。早めのライト点灯、動物が飛び出しても回避や停車できる速度で走行しましょう。

【教育大学生の実習がありました】

教育大学旭川校から2年生10名の学生が(基礎)実習にきました。

以前は基礎実習の場合、1日日程でしたが、コロナになってからは実施を見送ることもあり、今回半日日程での実習となりました。

内容は授業参観が中心となりますが、一番は子どもたちの中に入り、直接子どもたちとやりとりをすることでしょうね。今回は休み時間と交通安全キャンペーンを子どもたちと一緒に活動することにしました。



←休み時間に子どもたちと遊んでいる様子

授業参観の様子→

複式授業は、実習生にとって、よい学びになったと思います。



迎いのバスがきていましたが、実習生からはたくさんの質問があり、町田先生がその質問に丁寧に答えていました。それだけ、この半日という短時間ではあった実習に何かを感じてくれたのかもしれませんが。そうであったならありがたいことです。

彼らが来年の実習を楽しみにしてくれたら受け入れた私たちは幸せです。

【マラソン記録会】全員完走！

子どもたちは、自己目標記録を目指して、一生懸命に走りきることができました。それができたのは、練習の時から頑張っていたからです。保護者の皆様の声援も大きな力になりました。ありがとうございました。

